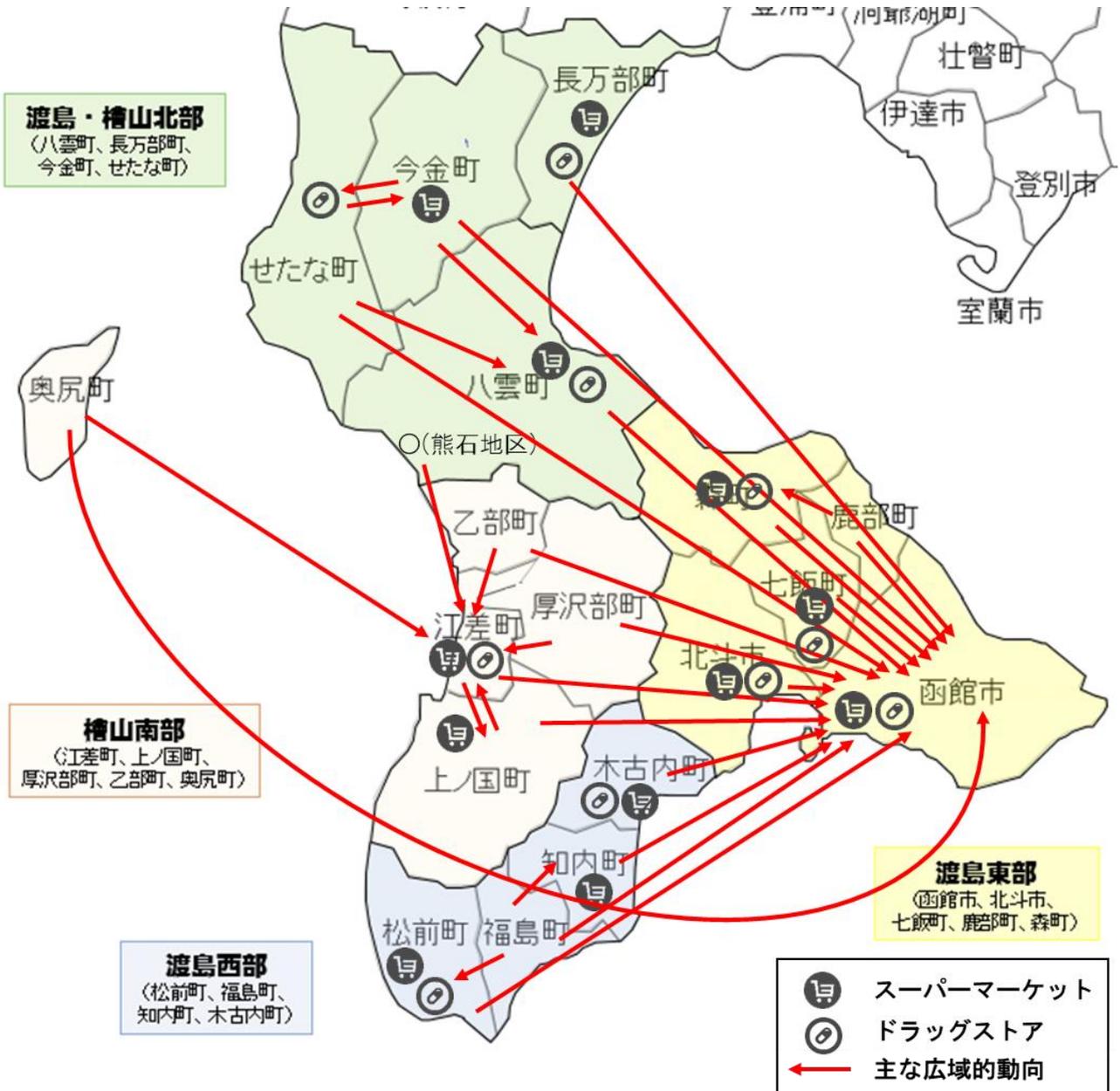


### | 3-4 | 買い物の状況

本地域における買い物は、中核都市である函館市、商業施設が集積している八雲町や江差町への広域的な移動が多く見られる。



【出典】 渡島総合振興局・檜山振興局アンケートなど

図 3-14 道南地域の買い物に係る広域的動向

表 3-5 道南地域の主な商業施設

圏域	市町名	施設区分	施設名	所在地
渡島東部圏	函館市	百貨店	丸井今井 函館店	函館市本町 23-15
			テーオーデパート	函館市梁川町 10-25

圏域	市町名	施設区分	施設名	所在地
		スーパー	アークス 千代台店	函館市千代台町 10-7
			アークス 日吉店	函館市日吉町 4-14-1
			アークス 大縄店	函館市大縄町 11-31
			ラルズマート 本通店	函館市本通 4-16-4
			ラルズマート 白鳥店	函館市田家町 16-11
			ビッグハウスアドマーニ	函館市美原 3-13-15
			アークス 港町店	函館市港町 1-2-1
			アークス 戸倉店	函館市戸倉町 263-1
			イオン 湯川店	函館市湯川町 3-14-5
			マックスバリュ 石川店	函館市石川町 226-6
			マックスバリュ 深堀店	函館市深堀町 3-20
			マックスバリュ 万代店	函館市万代店 1-16
			マックスバリュ 堀川店	函館市堀川 4-5
			マックスバリュ 若松店	函館市若松町 25-1
			マックスバリュ 弁天店	函館市弁天町 11-16
			魚長 八幡通り店	函館市亀田本町 61-8
			魚長 東山店	函館市鍛冶 2-8-16
			魚長 湯浜店	函館市湯浜町 2-21
			魚長 宝来店	函館市宝来町 27-3
			魚長 本通店	函館市本通 1-43-11
			魚長 昭和店	函館市昭和 2-14-7
			ホクレンショップ FoodFram 函館昭和店	函館市昭和 1-29-2
			コープ 末広西店	函館市末広 17-13
			コープさっぽろ 桔梗店	函館市桔梗 4-35-25
			コープさっぽろ いしかわ店	函館市石川町 457-2
			コープさっぽろ 旭岡店	函館市西旭岡町 3-3-1
			コープさっぽろ ひとみ店	函館市人見町 8-1
			コープさっぽろ かじ店	函館市鍛冶 2-21-15
		コープさっぽろ 山の手店	函館市山の手 2-18-15	
		コープ 湯川店	函館市湯川町 1-34-15	
		ドラッグストア	ツルハ 西桔梗店	函館市西桔梗町 246-121
			ツルハ 函館石川店	函館市石川町 315-9
			ツルハ 函館松風店	函館市松風町 12-6
ツルハ 函館松川店	函館市松川町 5-9			
ツルハ 函館花園店	函館市日吉町 3-45-31			

圏域	市町名	施設区分	施設名	所在地	
		ツルハ	函館本通店	函館市本通 2-38-14	
			函館人見店	函館市人見町 25-1	
			北美原店	函館市美原 5-40-8	
			函館大町店	函館市大町 3-21	
			戸倉店	函館市戸倉町 268-1	
			函館柳町店	函館市柳町 13-1	
			五稜郭店	函館市港町 1-1-2	
			亀田本町店	函館市亀田本町 4-5	
			美原店	函館市美原 2-40-16	
			昭和店	函館市昭和 1-29-7	
			函館赤十字病院前	函館市堀川町 6-22	
			湯川店	函館市湯川町 2-18-10	
			白鳥店	函館市白鳥町 21-26	
			函館鍛冶店	函館市鍛冶 2-22-8	
			函館湯川西店	函館市湯川町 1-24-16	
			函館日吉店	函館市日吉町 4-16-31	
			函館桔梗南店	函館市桔梗 2-10-8	
			函館的場店	函館市的場町 10-3	
			函館桔梗店	函館市桔梗 3-30-18	
			サツドラ	函館石川店	函館市石川町 470-2
			サツドラ	函館高盛店	函館市高盛町 17-3
			サツドラ	函館金森倉庫店	函館市豊川町 11-6
			サツドラ	函館柏木店	函館市柏木町 11-1
			サツドラ	函館日の出店	函館市日乃出町 17-20
			サツドラ	函館港店	函館市港町 1-23-1
			サツドラ	函館白鳥店	函館市田家町 16-25
			サツドラ	函館花園店	函館市花園町 26-1
			サツドラ	富岡中央店	函館市富岡 3-32-1
			サツドラ	函館美原店	函館市美原 3-13-22
		サツドラ	宝来店	函館市宝来町 10-20	
		サツドラ	函館中道店	函館市中道 2-3-13	
		サツドラ	函館川汲店	函館市川汲町 1618-1	
		サツドラ	函館宮前店	函館市宮前町 17-3	
サツドラ	函館大縄点	函館市大縄町 15-1			
ホームセンター	ホームマック 湯川店	函館市戸倉町 258			
ホームセンター	ホームマック 石川店	函館市石川町 231-1			

圏域	市町名	施設区分	施設名	所在地	
			ホームマック 鍛冶店	函館市鍛冶 2-9-20	
			ホームマック はあ〜とふるの 森石川店	函館市石川町 232-42	
			ニコット 宝来店	函館市宝来 32-2	
			ニコット 恵山店	函館市高岱町 7-1	
			イエローグローブ 港店	函館市港町 3-18-15	
			イエローグローブ 金堀店	函館市金堀 21-19	
			イエローグローブ 亀田店	函館市亀田町 21-19	
			イエローグローブ 豊川店	函館市豊川町 7-19	
			イエローグローブ 南茅部店	函館市川汲町 1637	
		大型衣料品店	しまむら 大森町店	函館市大森町 27-1	
			しまむら 桔梗店	函館市桔梗 4-35-2	
			しまむら 東山店	函館市山の手 1-1-16	
			しまむら フレスポ戸倉店	函館市戸倉町 270-2(フレスポ函館 戸倉 SC 内)	
		北斗市	スーパー	ラルズマート 大野店	北斗市本町 2-7-6
				ラルズマート 久根別店	北斗市久根別 1-26-16
				イオン 上磯店	北斗市七重浜 4-44-1
				魚長 久根別店	北斗市東浜 2-14-8
	魚長 七重浜店			北斗市七重浜 2-28-7	
	魚長 大野店			北斗市本郷 2-34-5	
	コープさっぽろ ほくと店			北斗市久根別 2-28-1	
	ドラッグストア		ツルハ 北斗七重浜店	北斗市七重浜 7-3-41	
			ツルハ 東久根別店	北斗市久根別 1-1-10	
			ツルハ 北斗中野通店	北斗市中野通 199-1	
			サツドラ 北斗本町店	北斗市本町 3-9-7	
			サツドラ 北斗七重浜店	北斗市七重浜 3-2-52	
			サツドラ 久根別店	北斗市東浜 2-6-32	
	ホームセンター	ホームマック 七重浜店	北斗市七重浜 4-41-8		
		ホームマック 上磯店	北斗市七重浜 7-12-1		
	大型衣料品店	しまむら 上磯店	北斗市久根別 1-385-1		
	七飯町	スーパー	アークス 七飯店	亀田郡七飯町鳴川 4 丁目 2-1	
魚長 桜町店			亀田郡七飯町桜町 1-3-5		
ドラッグストア		ツルハ 七飯店	亀田郡七飯町本町 4 丁目 1-41		
		ツルハ 七飯鳴川店	亀田郡七飯町鳴川 3 丁目 26-8		
		サツドラ 七飯店	亀田郡七飯町大川 2 丁目 1-4		

圏域	市町名	施設区分	施設名	所在地	
		ホームセンター	ニコット七飯店	亀田郡七飯町鳴川4丁目7-2	
			イエローグローブ七飯店	亀田郡七飯町大川2丁目1-1	
		大型衣料品店	—	—	
	鹿部町	スーパー	—	—	
		ドラッグストア	—	—	
		ホームセンター	ニコット 鹿部店	茅部郡鹿部町宮浜253-1	
		大型衣料品店	—	—	
	森町	スーパー	ラルズ 森店	茅部郡森町御幸町2-5	
			ホクレンショップ 森店	茅部郡森町字森川町228-18	
		ドラッグストア	ツルハ 森店	茅部郡森町森川町233-34	
			サツドラ 森店	茅部郡森町本町50-3	
		大型衣料品店	しまむら 森店	茅部郡森町森川町228-45	
	渡島西部圏	松前町	スーパー	ラルズ松前店	松前郡松前町字建石49-43
ドラッグストア			ツルハ松前店	松前郡松前町字建石49-51	
ホームセンター			イエローグローブ松前店	松前郡松前町字建石59-4	
大型衣料品店			—	—	
福島町		スーパー	—	—	
		ドラッグストア	—	—	
		ホームセンター	イエローグローブ 福島店	松前郡福島町山岳200-1	
		大型衣料品店	—	—	
知内町		スーパー	コープさっぽろ しりうち店	上磯郡知内町字重内13-19	
		ドラッグストア	—	—	
		ホームセンター	ニコット 知内店	上磯郡知内町字重内5-40	
		大型衣料品店	—	—	
木古内町		スーパー	ラルズ 木古内店	上磯郡木古内町本町124-1	
			コープさっぽろ きこない店	上磯郡木古内町本町623	
		ドラッグストア	ツルハ 木古内店	上磯郡木古内町本町545	
		ホームセンター	イエローグローブ 木古内店	上磯郡木古内町新道102-1	
		大型衣料品店	—	—	
渡島・檜山 北部圏		八雲町	スーパー	ラルズ 八雲店	二海郡八雲町豊河町34-25
				マックスバリュ 八雲店	二海郡八雲町東雲町20-5
			ドラッグストア	ツルハ 八雲店	二海郡八雲町東雲町17-47
				ツルハ 八雲本町店	二海郡八雲町本町152-1
	サツドラ 八雲店			二海郡八雲町本町125-15	
	ホームセンター		ホームマック 八雲店	二海郡八雲町東雲町20-6	
	大型衣料品店		しまむら 八雲店	二海郡八雲町東雲町12-4	

圏域	市町名	施設区分	施設名	所在地
	長万部町	スーパー	ラルズ 長万部店	山越郡長万部町長万部 452
		ドラッグストア	ツルハ 長万部店	山越郡長万部町長万部 68-2
		ホームセンター	イエローグローブ 長万部店	山越郡長万部町長万部 431-43
		大型衣料品店	—	—
	今金町	スーパー	テーオーストア 今金店	瀬棚郡今金町神丘 546-23
		ドラッグストア	—	—
		ホームセンター	イエローグローブ今金店	瀬棚郡今金町神丘 546-23
		大型衣料品店	—	—
	せたな町	スーパー	—	—
		ドラッグストア	サツドラせたな店	久遠群せたな町北檜山区北檜山 217-2
		ホームセンター	—	—
		大型衣料品店	—	—
檜山南部圏	江差町	スーパー	ラルズ 江差店	檜山郡江差町橋本町 142
			ブンテン 江差店	檜山郡江差町伏木戸町 560
		ドラッグストア	ツルハ 江差新地店	檜山郡江差町新地町 14
			サツドラ 江差店	檜山郡江差町円山 299-46
			サツドラ 江差柳崎店	檜山郡江差町柳崎町 130-1
		ホームセンター	ホームマック 江差柳崎店	檜山郡江差町伏木戸町 558
			イエローグローブ 江差店	檜山郡江差町伏木戸町 575
	大型衣料品店	しまむら 江差店	檜山郡江差町柳崎町 92-11	
	上ノ国町	スーパー	ショッピングこばやし	檜山郡上ノ国町大留 244-59
		ドラッグストア	—	—
		ホームセンター	ニコット上ノ国店	檜山郡上ノ国町北村 161-5
		大型衣料品店	—	—
	厚沢部町	スーパー	—	—
		ドラッグストア	—	—
		ホームセンター	—	—
		大型衣料品店	—	—
	乙部町	スーパー	—	—
		ドラッグストア	—	—
		ホームセンター	—	—
		大型衣料品店	—	—
奥尻町	スーパー	—	—	
	ドラッグストア	—	—	
	ホームセンター	ニコット奥尻店	奥尻郡奥尻町豊里 11-1	

圏域	市町名	施設区分	施設名	所在地
		大型衣料品店	—	—

## ○ 買い物に関する移動実態について

### [全体]

- ・函館市や八雲町に商業施設が集積していることから、檜山地方も含めて、近隣市町からの移動が多く見られる。

### [渡島東部圏]

- ・函館市に様々な商業施設が集積していることから、渡島・檜山地方を問わず、遠方からの買い物客が多く見られる。

### [渡島西部圏]

- ・商業施設が集積する渡島東部圏への移動が多く見られる。
- ・日用品の買い物については、スーパー等が存在する近隣町への移動が多く見られる。

### [渡島・檜山北部圏]

- ・商業施設が集積する八雲町や渡島東部圏への移動が多く見られる。
- ・日用品の買い物については、スーパー等が存在する近隣町への移動が多く見られる。

### [檜山南部圏]

- ・商業施設が集積している渡島東部圏への移動が多く見られる。
- ・日用品の買い物については、江差町にスーパー・ドラッグストアなどが立地していることから、近隣町からの移動が多く見られる。



圏域	市町名	病院名	所在地
		函館赤十字病院	函館市堀川町 6-21
		富田病院	函館市駒場町 9-18
		高橋病院	函館市元町 32-18
		函館渡辺病院	函館市湯川町 1-31-1
		函館中央病院	函館市本町 33-2
		函館五稜郭病院	函館市五稜郭町 38-3
		江口眼科病院	函館市末広町 7-13
		同仁会函館記念病院	函館市亀田本町 36-1
		仁生会西堀病院	函館市中道 2-6-11
		函館稜北病院	函館市中道 2-51-1
		函館おしま病院	函館市的場町 19-6
		函館市医師会病院	函館市富岡町 2-10-10
		吉田眼科病院	函館市本町 2-31-8
		亀田北病院	函館市石川町 191-4
		函館新都市病院	函館市石川町 331-1
		秋山記念病院	函館市石川町 41-9
		函館脳神経外科	函館市神山 1-4-12
		森病院	函館市桔梗町 557
		市立函館病院	函館市港町 1-10-1
		北海道社会事業協会函館病院	函館市駒場町 4-6
	亀田病院	函館市昭和 1-23-11	
	函館おおむら整形外科病院	函館市石川町 125-1	
	共愛会病院	函館市中島町 7-21	
	亀田花園病院	函館市花園町 24-5	
	北斗市	—	—
	七飯町	ななえ病院	亀田郡七飯町本町 7-657-5
		なるかわ病院	亀田郡七飯町鳴川 4-325-1
	鹿部町	—	—
	森町	森町国民健康保険病院	茅部郡森町上台町 326
		新都市病院砂原病院	茅部郡森町砂原 1-30-59
渡島西部圏	松前町	松前町立松前病院	松前郡松前町字大磯 174-1
	福島町	—	—
	知内町	—	—
	木古内町	木古内町国民健康保険病院	上磯郡木古内町本町 710
渡島・檜山 北部圏	八雲町	八雲総合病院	二海郡八雲町東雲町 50
		八雲町熊石国民健康保険病院	二海郡八雲町熊石雲石町 491-1

圏域	市町名	病院名	所在地
	長万部町	長万部町立病院	山越郡長万部町長万部 18-40
	今金町	今金町国保病院	瀬棚郡今金町今金 17-2
	せたな町	せたな町立国保病院	久遠郡せたな町北檜山区北檜山 378
		道南ロイヤル病院	久遠郡せたな町北檜山区北檜山 322-4
檜山南部圏	江差町	北海道立江差病院	檜山郡江差町伏木戸町 484
		佐々木病院	檜山郡江差町姥神町 31
	上ノ国町	—	—
	厚沢部町	厚沢部町国民健康保険病院	檜山郡厚沢部町新町 14-1
	乙部町	乙部町国民健康保険病院	爾志郡乙部町緑町 704-1
	奥尻町	奥尻町国民健康保険病院	奥尻郡奥尻町奥尻 462

## ア 医療機関への受療実態について

### [全体]

- ・渡島東部圏は、通院者が流入超過しており、特に南檜山医療圏の通院者の97.1%は渡島東部圏に通院している。
- ・渡島西部圏は、通院者が流出超過している。通院者の96.1%が南渡島医療圏内に通院している。

表 3-7 圏域別の受療動向

(人)

圏域	区分	患者数総計	流入元・流出先（上段は推定通院者数）				
			自市町	南渡島 (自市町以外)	北渡島檜山 (自市町以外)	南檜山	その他
渡島東部圏	流入	1,677,765 (100.00%)	1,306,657 (77.88%)	255,504 (15.23%)	29,676 (1.77%)	29,383 (1.77%)	56,545 (3.37%)
	流出	1,538,566 (100.00%)	218,509 (84.93%)	218,509 (14.20%)	680 (0.04%)	202 (0.01%)	12,496 (0.82%)
差（流入－流出）		139,199	1,088,148	36,995	28,996	29,181	43,958
渡島西部圏	流入	63,692 (100.00%)	42,082 (66.07%)	18,844 (29.59%)	13 (0.02%)	669 (1.05%)	2,084 (3.27%)
	流出	102,073 (100.00%)	42,083 (41.22%)	56,033 (54.90%)	10 (0.01%)	592 (0.58%)	3,355 (3.29%)
差（流入－流出）		▲38,381	▲1	▲37,189	3	77	▲1,271
渡島北部圏	流入	69,760 (100.00%)	49,811 (71.41%)	709 (1.02%)	15,699 (22.50%)	195 (0.28%)	3,346 (4.79%)
	流出	83,189 (100.00%)	49,811 (59.88%)	18,577 (22.33%)	6,492 (7.80%)	1,176 (1.41%)	7,133 (8.58%)
差（流入－流出）		▲13,429	0	▲17,868	9,207	▲981	▲3,787
檜山南部圏	流	65,883	44,939	837	1,585	17,115	1,405

圏域	区分	患者数総計	流入元・流出先（上段は推定通院者数）				
			自市町	南渡島 （自市町以外）	北渡島檜山 （自市町以外）	南檜山	その他
	入	(100.00%)	(68.12%)	(1.27%)	(2.41%)	(25.98%)	(2.13%)
	流出	93,386 (100.00%)	44,941 (48.12%)	30,083 (32.21%)	231 (0.25%)	17,086 (18.30%)	1,015 (1.09%)
差（流入－流出）		▲27,503	▲2	▲29,245	1,354	29	390
檜山南部圏	流入	65,883 (100.00%)	44,939 (68.12%)	837 (1.27%)	1,585 (2.41%)	17,115 (25.98%)	1,405 (2.13%)
	流出	93,386 (100.00%)	44,941 (48.12%)	30,083 (32.21%)	231 (0.25%)	17,086 (18.30%)	1,015 (1.09%)
差（流入－流出）		▲22,446	1	▲11,072	▲9,212	▲371	▲1,790

※斜体数値は、通院者の総計及び各医療機関市町村（他の医療圏以外の市町村は医療圏ごとに合算）ごとの割合を用いて計算した通院者数の推定値である。

【出典】北海道「国保レセプトを用いた患者の受療動向（令和2年度）」

### [渡島東部圏]

- ・函館市は、道南地域の中核都市であり、多くの医療機関が立地しているため、道南地域（南渡島、南檜山、北渡島檜山の各医療圏）から多くの通院者が流入している。
- ・函館市以外の市町住民の通院に関する移動先は、大半が自市町内と函館市である。
- ・森町は、他市町と比べ、北渡島檜山医療圏からの通院者数が比較的多い。

表 3-8 渡島東部圏の市町別の受療動向

(人)

市町名	区分	患者数総計	流入元・流出先				
			自市町	南渡島 （自市町以外）	北渡島檜山 （自市町以外）	南檜山	その他
圏域計	流入	1,677,765 (100.00%)	1,306,657 (77.88%)	255,504 (15.23%)	29,676 (1.77%)	29,383 (1.77%)	56,545 (3.37%)
	流出	1,538,566 (100.00%)	218,509 (84.93%)	218,509 (14.20%)	680 (0.04%)	202 (0.01%)	12,496 (0.82%)
	差	139,199	1,088,148	36,995	28,996	29,181	43,958
函館市	流入	1,412,569 (100.0%)	1,099,402 (77.83%)	213,720 (15.13%)	25,144 (1.78%)	26,133 (1.85%)	48,170 (3.41%)
	流出	1,124,042 (100.0%)	1,099,425 (97.81%)	15,060 (1.34%)	112 (0.01%)	112 (0.01%)	9,333 (0.83%)
	差	288,527	▲23	198,660	25,032	26,021	38,837
北斗市	流入	117,284 (100.0%)	94,367 (80.46%)	16,642 (14.19%)	575 (0.49%)	1,677 (1.43%)	4,023 (3.43%)
	流出	194,700 (100.0%)	94,371 (48.47%)	99,217 (50.96%)	58 (0.03%)	39 (0.02%)	1,015 (0.52%)
	差	▲77,416	▲4	▲82,575	517	1,638	3,008
七飯町	流入	89,430 (100.0%)	62,243 (69.60%)	21,624 (24.18%)	1,145 (1.28%)	1,511 (1.69%)	2,907 (3.25%)
	流出	124,455 (100.0%)	62,240 (50.01%)	60,945 (48.97%)	25 (0.02%)	12 (0.01%)	1,233 (0.99%)
	差	▲35,025	3	▲39,321	1,120	1,499	1,674
鹿部町	流	8,686	7,432	988	13	47	206

市町名	区分	患者数総計	流入元・流出先				
			自市町	南渡島 (自市町以外)	北渡島檜山 (自市町以外)	南檜山	その他
	入	(100.0%)	(85.56%)	(11.37%)	(0.15%)	(0.54%)	(2.38%)
	流出	21,314 (100.0%)	7,432 (34.87%)	13,620 (63.90%)	4 (0.02%)	32 (0.15%)	226 (1.06%)
	差	▲12,628	0	▲12,632	9	15	▲20
森町	流入	49,796 (100.0%)	43,213 (86.78%)	2,530 (5.08%)	2,799 (5.62%)	15 (0.03%)	1,239 (2.49%)
	流出	74,055 (100.0%)	43,211 (58.35%)	29,667 (40.06%)	481 (0.65%)	7 (0.01%)	689 (0.93%)
	差	▲24,259	2	▲27,137	2,318	8	550

※斜体数値は、通院者の総計及び各医療機関市町村（他の医療圏以外の市町村は医療圏ごとに合算）ごとの割合を用いて計算した通院者数の推定値である。

【出典】北海道「国保レセプトを用いた患者の受療動向（令和2年度）」

### 〔渡島西部圏〕

- ・松前町、福島町、木古内町は、自市町内での通院が最も多く、知内町は南渡島圏への通院が多い。

表 3-9 渡島西部圏の町別の受療動向

(人)

町名	区分	患者数総計	流入元・流出先				
			自市町	南渡島 (自市町以外)	北渡島檜山 (自市町以外)	南檜山	その他
圏域計	流入	63,692 (100.00%)	42,082 (66.07%)	18,844 (29.59%)	13 (0.02%)	669 (1.05%)	2,084 (3.27%)
	流出	102,073 (100.00%)	42,083 (41.22%)	56,033 (54.90%)	10 (0.01%)	592 (0.58%)	3,355 (3.29%)
	差	▲38,381	▲1	▲37,189	3	77	▲1,271
松前町	流入	22,842 (100.0%)	18,938 (82.91%)	2,884 (12.63%)	0 (0.00%)	345 (1.51%)	675 (2.95%)
	流出	34,168 (100.0%)	18,939 (55.43%)	14,356 (42.02%)	3 (0.01%)	513 (1.50%)	357 (1.05%)
	差	▲11,326	▲1	▲11,472	▲3	▲168	3158
福島町	流入	16,120 (100.0%)	10,125 (62.81%)	5,180 (32.13%)	3 (0.02%)	10 (0.06%)	802 (4.98%)
	流出	24,164 (100.0%)	10,125 (41.90%)	13,141 (54.38%)	5 (0.02%)	39 (0.16%)	854 (3.54%)
	差	▲8,044	0	▲7,961	▲2	▲29	▲52
知内町	流入	599 (100.0%)	541 (90.32%)	38 (6.34%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	20 (3.34%)
	流出	21,058 (100.0%)	541 (2.57%)	18,601 (88.33%)	2 (0.01%)	29 (0.14%)	1,885 (8.95%)
	差	▲20,459	0	▲18,563	▲2	▲29	▲1,865
木古内町	流入	24,131 (100.0%)	12,478 (51.71%)	10,742 (44.52%)	10 (0.04%)	314 (1.30%)	587 (2.44%)
	流出	22,683 (100.0%)	12,478 (55.01%)	9,935 (43.80%)	0 (0.00%)	11 (0.05%)	259 (1.14%)
	差	1,448	0	807	10	303	328

※斜体数値は、通院者の総計及び各医療機関市町村（他の医療圏以外の市町村は医療圏ごとに合算）ごとの割合を用いて計算した通院者数の推定値である。

【出典】北海道「国保レセプトを用いた患者の受療動向（令和2年度）」

[渡島北部圏]

- ・八雲町、長万部町は、自町内での通院が最も多い。

表 3-10 渡島北部圏の町別の受療動向

(人)

町名	区分	患者数総計	流入元・流出先				
			自市町	南渡島 (自市町以外)	北渡島檜山 (自市町以外)	南檜山	その他
圏域計	流入	69,760 (100.00%)	49,811 (71.41%)	709 (1.02%)	15,699 (22.50%)	195 (0.28%)	3,346 (4.79%)
	流出	83,189 (100.00%)	49,811 (59.88%)	18,577 (22.33%)	6,492 (7.80%)	1,176 (1.41%)	7,133 (8.58%)
	差	▲13,429	0	▲17,868	9,207	▲981	▲3,787
八雲町	流入	60,586 (100.0%)	40,956 (67.60%)	703 (1.16%)	15,625 (25.79%)	194 (0.32%)	3,108 (5.13%)
	流出	59,693 (100.0%)	40,955 (68.61%)	16,159 (27.07%)	78 (0.13%)	1,176 (1.97%)	1,325 (2.22%)
	差	893	1	▲15,456	15,547	▲982	1,783
長万部町	流入	9,174 (100.0%)	8,855 (96.52%)	6 (0.07%)	74 (0.81%)	1 (0.01%)	238 (2.59%)
	流出	23,496 (100.0%)	8,856 (37.69%)	2,418 (10.29%)	6,414 (27.30%)	0 (0.00%)	5,808 (24.72%)
	差	▲14,322	▲1	▲2,412	▲6,340	1	▲5,570

※斜体数値は、通院者の総計及び各医療機関市町村（他の医療圏以外の市町村は医療圏ごとに合算）ごとの割合を用いて計算した通院者数の推定値である。

【出典】北海道「国保レセプトを用いた患者の受療動向（令和2年度）」

[檜山南部圏]

- ・江差町、上ノ国町、乙部町、奥尻町は、自町内での通院が最も多く、厚沢部町は、南渡島圏への通院が多い。

表 3-11 檜山南部圏の町別の受療動向

(人)

町名	区分	患者数総計	流入元・流出先				
			自市町	南渡島	北渡島檜山	南檜山 (自市町以外)	その他
圏域計	流入	65,883 (100.00%)	44,939 (68.12%)	837 (1.27%)	1,585 (2.41%)	17,115 (25.98%)	1,405 (2.13%)
	流出	93,386 (100.00%)	44,941 (48.12%)	30,083 (32.21%)	231 (0.25%)	17,086 (18.30%)	1,015 (1.09%)
	差	▲27,503	▲2	▲29,245	1,354	29	390
江差町	流入	39,336 (100.00%)	20,018 (50.89%)	716 (1.82%)	1,550 (3.94%)	16,199 (41.18%)	854 (2.17%)
	流出	28,934 (100.00%)	20,019 (69.19%)	7,931 (27.41%)	9 (0.03%)	738 (2.55%)	234 (0.81%)
	差	10,402	▲1	▲7,215	1,541	15,461	619
上ノ国町	流	8,417	7,521	65	12	477	342

町名	区分	患者数総計	流入元・流出先				
			自市町	南渡島	北渡島檜山	南檜山 (自市町以外)	その他
	入	(100.00%)	(89.35%)	(0.77%)	(0.14%)	(5.67%)	(4.06%)
	流出	21,128 (100.00%)	7,522 (35.60%)	6,554 (31.02%)	34 (0.16%)	6,848 (32.41%)	146 (0.69%)
	差	▲12,711	▲1	▲6,489	▲22	▲6,370	196
厚沢部町	流入	6,199 (100.00%)	5,707 (92.06%)	29 (0.47%)	13 (0.21%)	378 (6.09%)	72 (1.16%)
	流出	18,510 (100.00%)	5,707 (30.83%)	8,100 (43.76%)	6 (0.03%)	4,548 (24.57%)	150 (0.81%)
	差	▲12,311	0	▲8,071	7	▲4,170	▲78
乙部町	流入	5,926 (100.00%)	5,791 (97.72%)	2 (0.03%)	10 (0.17%)	60 (1.02%)	62 (1.05%)
	流出	16,077 (100.00%)	5,791 (36.02%)	5,090 (31.66%)	137 (0.85%)	4,875 (30.32%)	183 (1.14%)
	差	▲10,151	0	▲5,088	▲127	▲4,814	▲121
奥尻町	流入	6,005 (100.00%)	5,903 (98.30%)	26 (0.43%)	0 (0%)	1 (0.02%)	76 (1.26%)
	流出	8,737 (100.00%)	5,903 (67.56%)	2,408 (27.56%)	46 (0.53%)	78 (0.89%)	301 (3.45%)
	差	▲2,732	0	▲2,382	▲46	▲77	▲226

※斜体数値は、通院者の総計及び各医療機関市町村（他の医療圏以外の市町村は医療圏ごとに合算）ごとの割合を用いて計算した通院者数の推定値である。

【出典】北海道「国保レセプトを用いた患者の受療動向（令和2年度）」

### [檜山北部圏]

- ・今金町、せたな町は、自町内での通院が最も多い。

表 3-12 檜山北部圏の町別の受療動向

(人)

町名	区分	患者数総計	流入元・流出先				
			自市町	南渡島	北渡島檜山 (自市町以外)	南檜山	その他
圏域計	流入	36,273 (100.00%)	33,155 (91.40%)	26 (0.07%)	2,746 (7.57%)	35 (0.10%)	312 (0.86%)
	流出	58,719 (100.00%)	33,154 (56.46%)	11,098 (18.90%)	11,957 (20.36%)	406 (0.69%)	2,103 (3.58%)
	差	▲22,446	1	▲11,072	▲9,212	▲371	▲1,790
今金町	流入	14,662 (100.00%)	13,339 (90.98%)	18 (0.12%)	1,192 (8.13%)	26 (0.18%)	88 (0.60%)
	流出	23,409 (100.00%)	13,338 (56.98%)	3,806 (16.26%)	5,630 (24.05%)	21 (0.09%)	613 (2.62%)
	差	▲8,747	1	▲3,789	▲4,438	5	▲525
せたな町	流入	21,611 (100.00%)	19,815 (91.69%)	9 (0.04%)	1,554 (7.19%)	9 (0.04%)	225 (1.04%)
	流出	35,310 (100.00%)	19,816 (56.12%)	7,292 (20.65%)	6,328 (17.92%)	385 (1.09%)	1,490 (4.22%)
	差	▲13,699	▲1	▲7,283	▲4,774	▲376	▲1,265

※斜体数値は、通院者の総計及び各医療機関市町村（他の医療圏以外の市町村は医療圏ごとに合算）ごとの割合を用いて計算した通院者数の推定値である。

【出典】北海道「国保レセプトを用いた患者の受療動向（令和2年度）」

## イ 通院時の主な移動手段について

[全体]

- ・本地域における通院時の移動手段は、自家用車が最も多い。

**表 3-13 道南地域の住民の通院時の主な移動手段**

(%)

圏域	市町名	通院時の主な移動手段				
		路線バス	鉄道	自家用車	自転車 徒歩	その他
渡島東部圏	函館市	29.2	0.0	55.5	29.2	5.8
	北斗市	6.9	0.8	88.6	7.6	0.8
	七飯町	7.3	3.5	99.2	16.3	1.2
	鹿部町	6.5	8.5	96.2	13.0	7.2
	森 町	10.5	5.9	88.5	11.3	9.5
渡島西部圏	松 前 町	5.9	0.0	67.8	5.7	20.6
	福 島 町	9.9	0.0	93.7	2.8	5.9
	知 内 町	19.8	0.0	65.1	3.5	34.9
	木古内町	5.5	1.4	71.2	26.0	11.0
渡島・檜山 北部圏	八 雲 町	4.7	3.5	81.7	17.1	8.2
	長万部町	2.8	3.9	80.3	9.1	9.6
	今金町	9.2	0.0	62.2	14.2	96.1
	せたな町	9.3	0.0	69.0	28.7	48.1
檜山南部	江差町	14.8	0.0	61.1	9.4	39.0
	上ノ国町	7.3	0.0	65.4	16.2	40.3
	厚沢部町	3.3	0.0	75.2	10.3	48.9
	乙部町	8.9	0.0	56.8	10.5	47.0

※複数回答可能なため、合計が 100%を越える場合がある。

【出典】北海道渡島総合振興局・北海道檜山振興局「公共交通アンケート」

## 用語解説

医療圏：地域の医療需要に対応して、医療資源の適切な配置と医療提供体制の体系化を図るための地域的な単位のこと、北海道では「北海道医療計画」で定めている。

第一次医療圏は、初期医療等を提供する基本的な地域単位であり、市町村の行政区域と同一のもの。第二次医療圏(全道 21 圏域)は、第一次医療圏を広域的に支援し、比較的高度で専門性の高い医療サービスを提供するもの。

### 【道南地域の二次医療圏の構成市町】

二次医療圏名	構成市町
南渡島	函館市、北斗市、七飯町、鹿部町、森町、松前町、福島町、知内町、木古内町
北渡島檜山	八雲町、長万部町、せたな町、今金町
南渡島	江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町

## 3-6 | 観光の状況

### (1) 主な観光地

道南地域は、北海道の中でも他地域と異なる気候風土や歴史文化を有しており、豊かな自然に恵まれているほか、異国情緒漂う函館市や我が国最北の城下町である松前町など、長い歴史に培われた街並みがあり、さらには、函館平野に代表される肥沃な大地が生み出す農産物や太平洋・日本海の2つの海に育まれた海産物などの豊かな「食」など、数多くの魅力が存在し、国内外から多くの観光客が訪れる地域となっている。

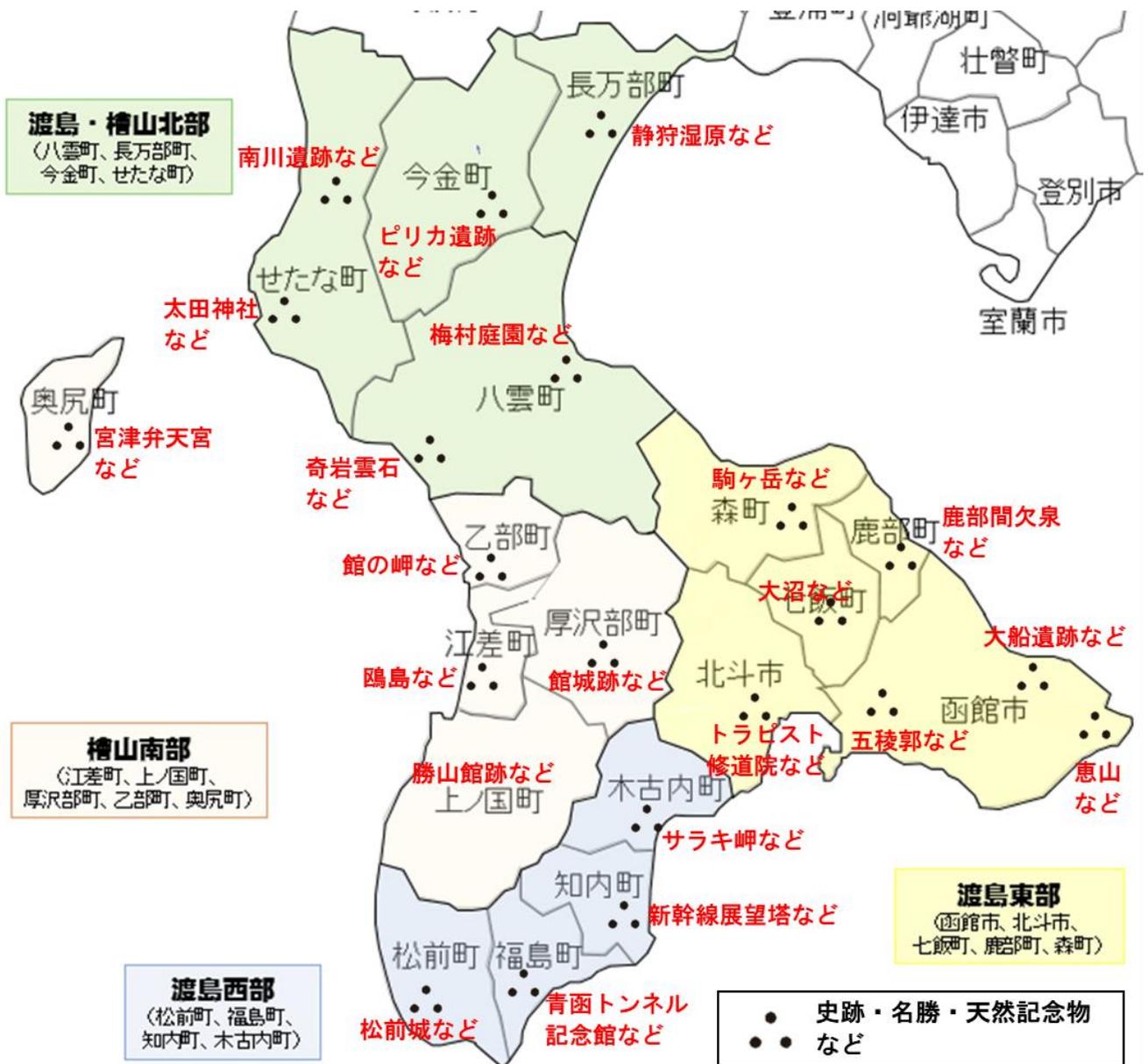
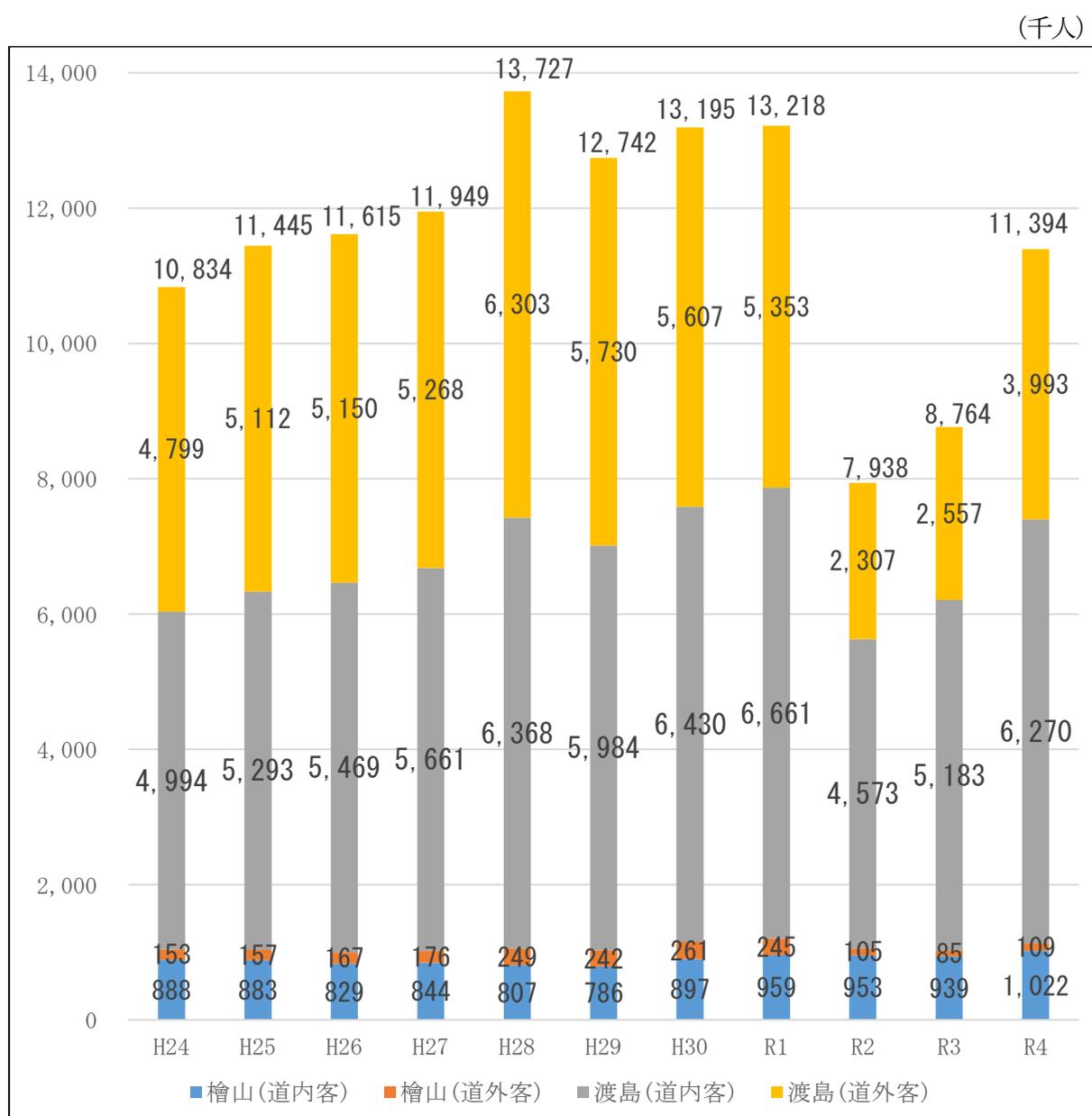


図3-16 道南地域における主な史跡・名勝・天然記念物など

## (1) 観光入込客数

道南地域の観光入込客数は、平成28年度（2016年度）まで増加し、令和元年度（2019年度）まではほぼ横ばい傾向であったが、新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、令和2年度（2020年度）から急減している。

また、函館市の函館山は、兵庫県神戸市の摩耶山、長崎県長崎市の稲佐山と並び、日本三大夜景と評されているなど、道南でも有数の観光資源を有する地域であり、道南地域の函館市や七飯町は、北海道内の「観光入込客数の多い市町村」の上位20位に入っている。



【出典】北海道渡島総合振興局「渡島管内観光入込客数調査」、北海道檜山振興局「檜山管内観光入込客数調査」

図 3-17 道南地域における観光入込客数推移(日帰り・宿泊別)

表 3-14 北海道内の「観光入込客数が多い市町村」  
 平成 30 年度 (2018 年度)                      令和 3 年度 (2021 年度)

(万人)

(万人)

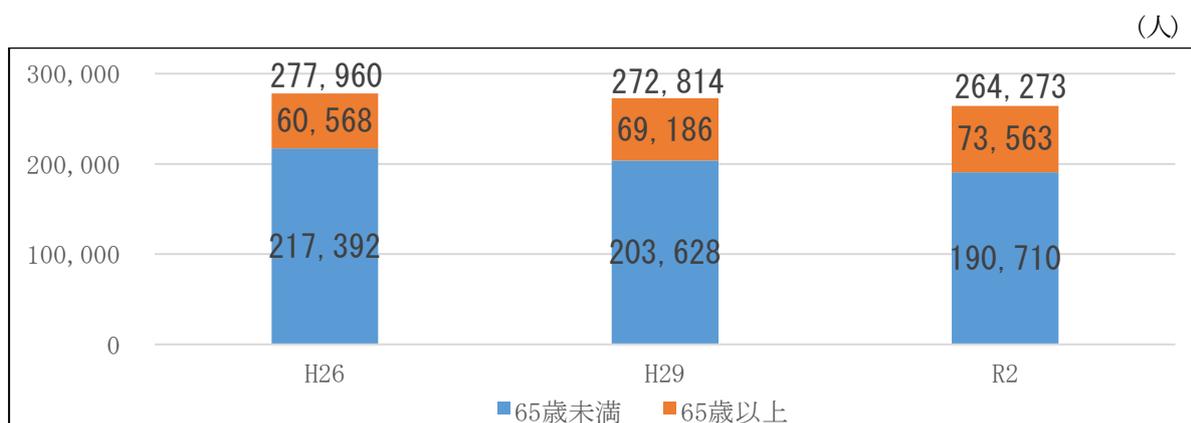
順位	市町村名	観光入込客数	順位	市町村名	観光入込客数
1	札幌市	1,585	1	札幌市	789
2	小樽市	781	2	函館市	346
3	釧路市	530	3	釧路市	276
4	旭川市	527	4	小樽市	266
5	函館市	526	5	石狩市	190
6	千歳市	498	6	白老町	168
7	登別市	378	7	喜茂別町	162
8	帯広市	293	8	旭川市	160
9	洞爺湖町	259	9	苫小牧市	148
10	石狩市	254	10	恵庭市	145
11	喜茂別町	245	11	七飯町	141
12	七飯町	233	12	帯広市	138
13	美瑛町	226	13	千歳市	125
14	壮瞥町	201	14	東川町	122
15	苫小牧市	200	15	江別市	122
16	富良野市	192	16	登別市	120
17	伊達市	173	17	伊達市	118
18	上川町	171	18	富良野市	113
19	占冠村	170	19	洞爺湖町	109
20	ニセコ町	167	20	美瑛町	106

【出典】北海道「観光入込客数調査報告書」

## | 3-7 | 運転免許の状況

### (1) 運転免許の保有状況

本地域の運転免許保有数は、人口減少に伴い、減少傾向にあるが、高齢化の進行により高齢者の運転免許保有数は増えている。

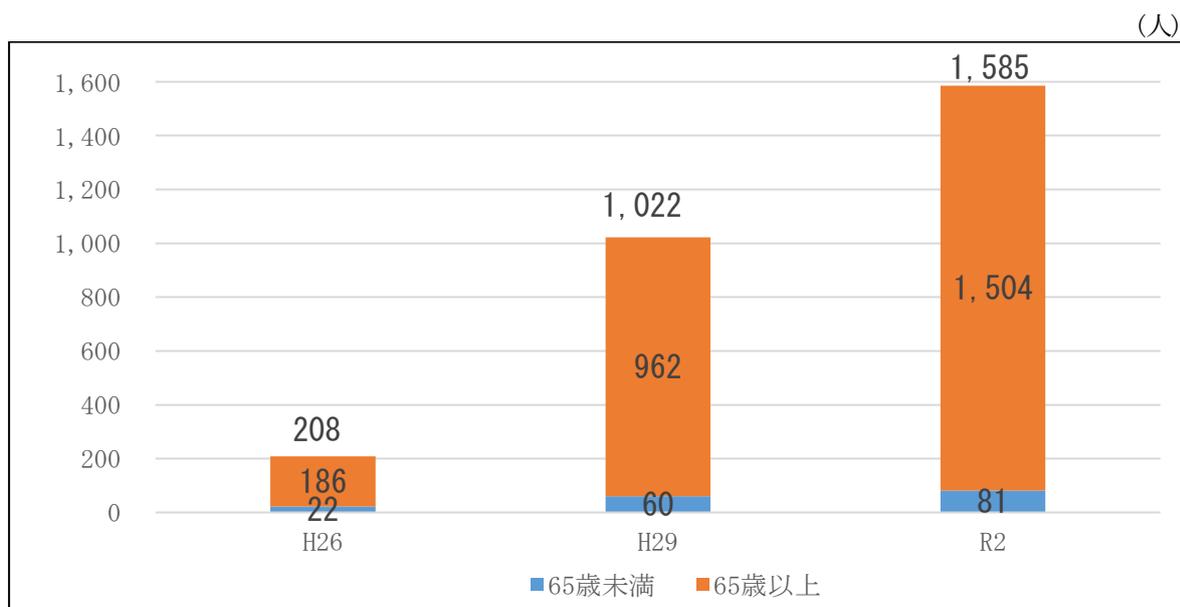


【出典】北海道警察函館方面本部交通課資料

図 3-18 道南地域における運転免許保有数の推移

### (2) 運転免許の返納状況

本地域の運転免許の自主返納件数は、平成 26 年（2014 年）の 208 件から、令和 2 年（2020 年）の 1,585 件と、6 年間で約 7 倍増加している。



※後志管内寿都町・黒松内町・島牧村の数値を含む。

【出典】北海道警察函館方面本部交通課資料

図 3-19 道南地域における運転免許自主返納件数の推移

## | 3-8 | 地域特性・現況から見える課題

### (1) 人口動態

---

本地域の高齢化率（令和2年）は、渡島地方で36%、檜山地方で39%と、全道平均（29%）、全国平均（27%）を上回っている。

令和27年度（2045年度）には、地域経済を支える生産年齢人口（15～64歳）を高齢年齢（65歳以上）が上回る予測がされており、また、少子化も一段と加速することが予測されている。

今後は、人口減少や高齢者の増加に合わせた移動手段の確保が必要となる。

### (2) 観光動向

---

本地域の観光入込客数は、外国人観光客の増加などを受けて、平成28年度（2016年度）まで増加（以降、横ばい）し、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度（2020年度）から急減していたが、新型コロナウイルス感染症の5類移行などにより、今後は観光入込客数の増加が見込まれる。

道南地域には、観光地が点在しており、アフターコロナを見据えた観光客の移動手段の確保など、観光客の受け入れ環境整備を進める必要がある。

### (3) 交通行動

---

本地域の住民は中核都市である函館市や商業施設等の集積する江差町及び八雲町への移動が多く、また、移動手段は主に自家用車であるが、高齢者等の免許返納が増加傾向にあることから、今後、自家用車を運転できなくなる高齢層の移動の受け皿としても、公共交通の確保は重要となり、持続可能な公共交通体系の確保に向けた再構築や、公共交通の利便性向上など、広域的な観点からの対応が必要となる。